

## 市民の皆様が 新年への思いを語る



## 新年のごあいさつ



小山 ほのりさん

ユニクロ全日本ジュニアテニス選手権2023 18歳以下女子シングルス優勝

このまちで生まれ育ち、ビーンズドームで開催されたイベントがきっかけでテニスの世界に飛び込みました。私がここまで強くなったのは、皆さまからの応援やテニスを練習する環境が三木市に整っていたからだと思います。夢はグランドスラムで優勝すること。将来、三木市の看板を背負える選手になって、このまちが「テニスのまち」とも言われるようにしたいです。

### 三木東高等学校 アントレプレナー3年生チーム

地方創生 政策アイデアコンテスト2023近畿経済産業局長賞受賞

「アイデアをカタチにする」ことは、大人がやることだと思いましたが、企業や行政と一緒に取組を進める中で、「自分たちにもできる」という実感が生まれ、SDGs、地域活性化などへの関心も高まりました。

**【柴田夏実先生】** これからも生徒の皆さんに、チャレンジすることが新しい可能性を広げることを伝えていきます。



竹内 良一さん

三木金物商工協同組合連合会顧問理事。常設金物鷲プロジェクトを考案

以前から「金物鷲はどこで見れますか？」という問い合わせが多かったので、道の駅みきでいつでもご覧いただけるようになったことを大変嬉しく思います。また、公開当時にはなかった、金物鷲のどこにどんな金物が使われているかを説明するパネルなども掲示し、さらに楽しめるようになりました。まだ見たことのない方も既に見に来てくださった方も、改めてご覧いただきたいです。

### 左官職人 三枝 俊雄さん

厚生労働省が選ぶ令和5年の「卓越した技能者(現代の名工150人)」に選出

時代とともに従来の日本家屋で用いられてきた土壁や漆喰など、左官による仕上げは少なくなりましたが、近年では「和モダン」と呼ばれ、手仕事による味わいや多様性を持つ仕上げとして再認識されてきています。この質感の良さを多くの人に知ってもらい、左官をやりたいと思う若い世代が増えるような活動を広げていきたいです。



新年、あけましておめでとうございます。希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、**本年7月1日に三木市は市制施行70周年**を迎えます。記念すべき節目の年を、全市を挙げてお祝いするため、市内の祭り屋台が一堂に集う「三木の祭り屋台大集合」を実施し、市民の皆様が交流し絆を深める10年に一度の貴重な機会とします。

これまで先人たちが築き上げてきた70年の歩みを、次の世代に引き継ぎながら、20年、30年先の未来へつなぐまちづくりを進めていかなければなりません。

まず、我が子の教育は三木市で受けさせたいと思っただけでいいよう、引き続き、魅力ある学校づくりを進めていきます。市内初の施設一体型の小中一貫校設

置を推進するとともに、県内公立学校情報化ランキングで2位を獲得したICT環境を整備し、地域・保護者・学校が一体となって子どもたちを育てるコミュニティ・スクールの推進など、充実した教育環境により、**学力をはじめ子どもたちに付けた力の育成**を支えていきます。

また、**地域資源を活用した活力あるまちの実現**に取り組みます。2025大阪・関西万博における三木金物の象徴「金物鷲」と福井県越前市の打刃物で組み立てた「昇龍」の共同展示に向けた取組、日本一の酒米山田錦の産地のシンボル施設として令和7年春に開駅をめざす「道の駅よかわ」の整備、3月に開催される「全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会」に合わせ、ゴルフに親しみを持ってもらう「(仮)ゴルフまつり」の初開催など新たな取組を進めます。

加えて、兵庫県広域防災センター、E-ディフェンス(実大三次元震動破壊実験施設)、E-アイソレーション(実大免震



三木市長 仲田 一彦

試験機)を活かした防災のまち三木のPRなど、**まちの発展に向けた取組**を着実に進めて参ります。

「徳は事業の基なり(中国の古典菜根譚)」

徳のある理念や目的のもとでなければ、事業は決して成功しない、この言葉を念頭に、市政運営の舵取り役を全うする所存です。

皆様方には、市政運営に対するご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のあいさついたします。